

研究協力のお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名

精神科救急病棟入院患者の属性と動向の調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2013年1月1日から2022年5月25日までに昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター病棟に入院されていた方が対象です。

2. 研究目的・方法

研究背景：

日本における精神医療は、長く入院依存型といわれていましたが、近年は地域中心型の精神医療へと移行を目指した急性期医療が中心となってきています。そのため、急性期医療を担う精神科救急病棟が増えてきている一方で、入院期間の長さや地域への退院率、また再入院の多さなど課題も多いのが現状です。

そこで当院では、精神科急性期における患者さんの性質や特徴とその動向について調査し、患者さんの傾向を掴み、今後の有用な患者さんへの治療や退院調整について検討するため本研究を計画しました。

昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター病棟に入院されていた患者さんの、治療状況や効果について調査し、どのような状態の患者さんに、どのような治療やサポートが役に立つか、ということ判断できるようになることを目的としています。

調査対象：

2013年1月1日から2022年5月25日までに昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター病棟に入院された方

調査項目：

患者さんの、年齢や性別、生活状況、お体の病気や怪我の種類と状態、検査結果、治療の方法・効果

研究期間

昭和大学横浜市北部病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから、2024年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録（カルテ）から、精神症状の治療経過を調査します。

情報：病歴、向精神薬治療の治療歴、精神療法・薬剤療法の治療効果、副作用等の発生状況

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター

職名：医師 氏名：沖野和麿、稲本淳子

住所：〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7000（代表）

研究責任者：医師 氏名：沖野和麿